

孫文「大アジア主義」講演を 南京で授業する



このたび、村井俊之さん(歴教協全国委員)が、歴史教育者協議会日中交流委員会による南京第一中学校で孫文による講演「大アジア主義」から読み取れることは何かをテーマに授業をしました。今回その様子を詳しく報告いただけることになりました。さらに永井章夫さんと上野祐一良さんからのコメントを口火にフロアーも含めて、日中交流の意義を見つめ、東アジアの平和をめざす授業づくりを考え合いたいと考え、このシンポジウムを企画しました。

参加費は無料です。是非、ご参加ください。

日時:2019年6月30日(日) 13:30~16:30(その後、県歴教協総会があります)
会場:神戸勤労会館 美術室(JR三ノ宮駅すぐ)
内容:①基調報告 村井俊之さん(県立高校教員)
日中交流委員による南京での授業
—孫文による講演「大アジア主義」から読み取れることは何か—
②質疑応答

6月 

永井章夫さん(高校教員・甲南女子大学非常勤講師)から
上野祐一良さん(日中友好協会・兵庫歴教協)から
フロアーから